



まごフェス 2024 (仮称)
プロジェクトミーティング

第1回

2024(令和6)年7月27日(土)

プログラム

15:00	1. 開会・あいさつ
15:05	2. 情報提供 <ul style="list-style-type: none">• まこフェス2024の開催趣旨• 全体のスケジュール
15:15	3. 自己紹介
15:45	4. 意見交換会 <ul style="list-style-type: none">• 駅前広場にどんなコンテンツがあると魅力が高まるか• 9月28日のイベントコンテンツのアイデア出し
16:30	5. 発表・まとめ・チームづくり
17:00	6. 閉会・あいさつ

真駒内エリアマネジメント及び まこフェス2024の 開催趣旨の説明

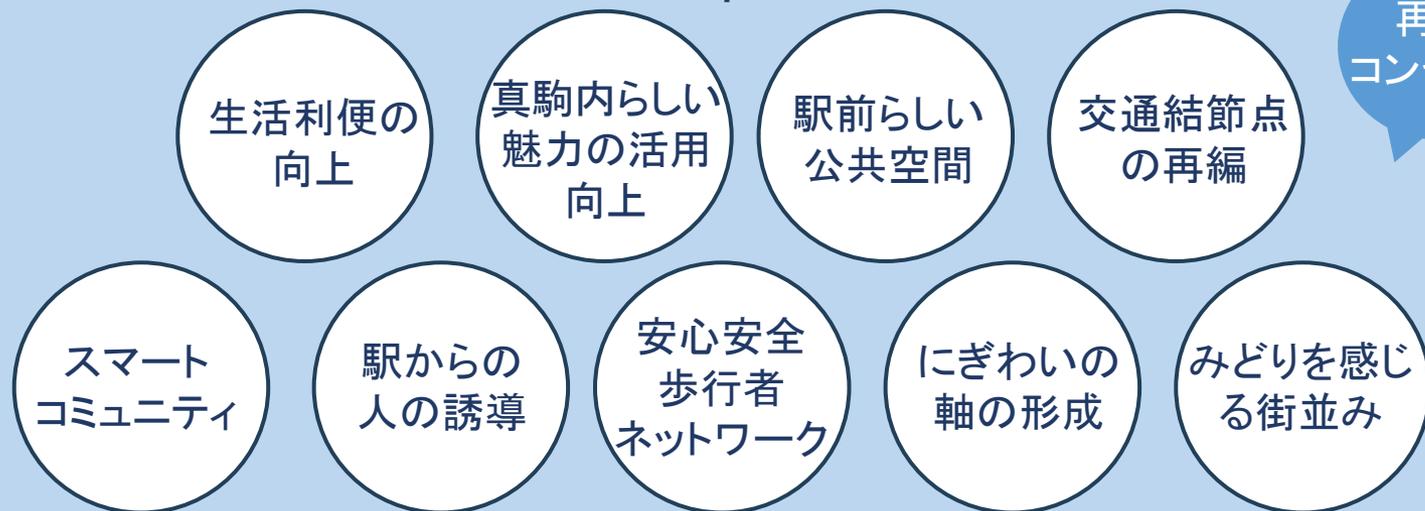
令和5年度に「真駒内駅前地区まちづくり計画」が策定されました！

真駒内駅前地区まちづくり計画

基本方針

- 1 “あらゆる世代が豊かに暮らせる持続可能なまち”の拠点
- 2 “歩いて暮らせるまち”の拠点
- 3 “地域独自の魅力を生かした特徴あるまち”の拠点

+

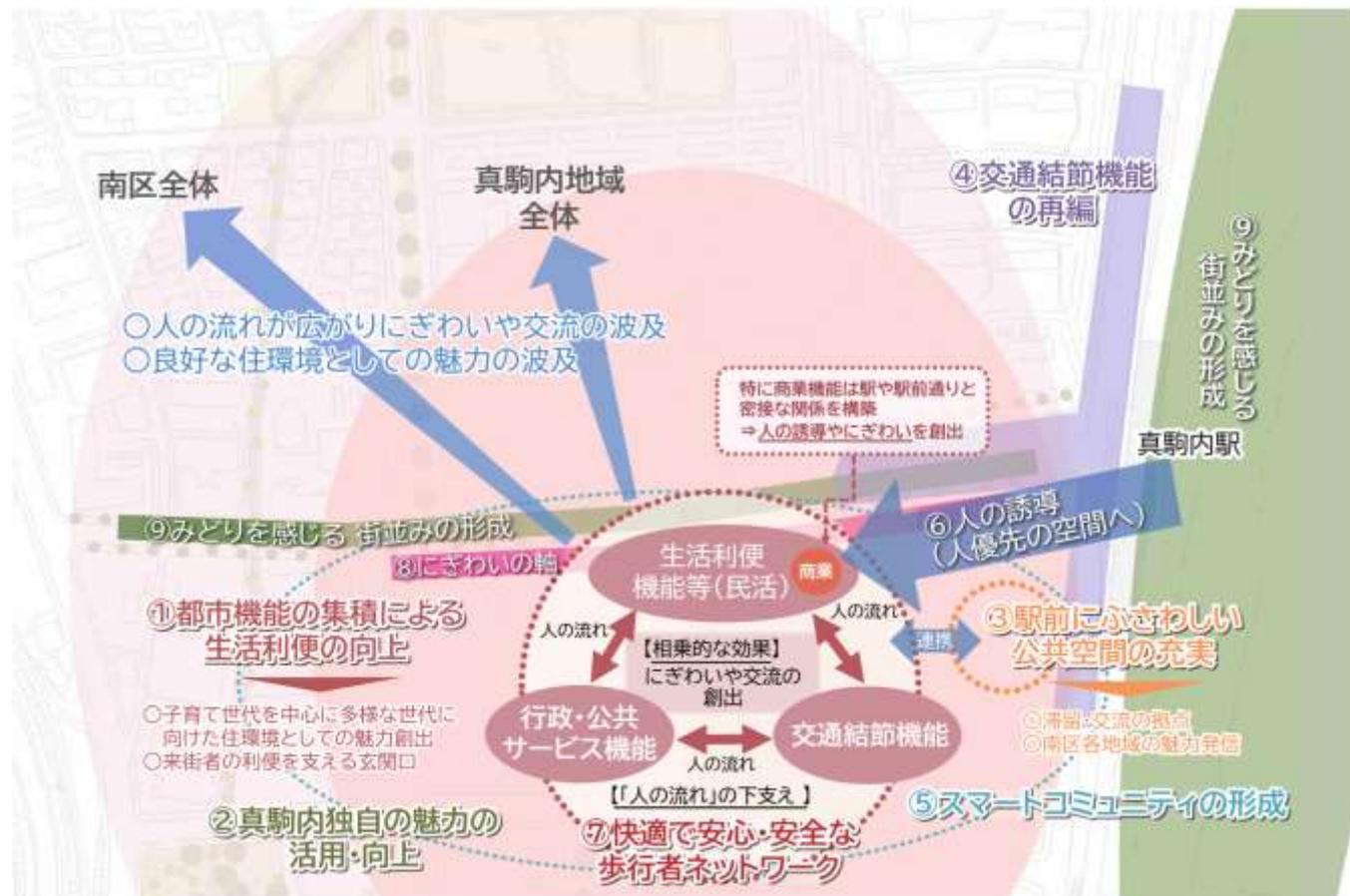


真駒内地域全体や南区の魅力を高めたり、魅力を伝える取組を進めていく必要があります

(参考)再編コンセプトのイメージ図

再編コンセプトからイベント企画にあたっての基本方針

- ①交流広場でのにぎわいやにぎわいの輪の形成につながるコンテンツづくり
- ②歩いて暮らせるまちの拠点・歩行者ネットワークを考慮した「滞留」と「回遊」のあるイベント
- ③あらゆる世代が訪れたいくなるイベント



(参考) 駅前広場のイメージ図

■ 俯瞰図



■ 駅出口～交流広場



どう使っていく？
何をしていく？

真駒内地域エリアマネジメントの推進イメージ



さまざまな方がつながる「ネットワーク」と
取り組んでいく「コンテンツ」が必要

真駒内地域のエリアマネジメントづくりに向けて

プロジェクトミーティングの開催（全4回）

＜プロジェクトミーティングで話したいこと＞

- ・9月28日のイベント内容
- ・真駒内地域エリアマネジメントの取組
- ・景観形成など駅前広場について
- ・次年度以降の取組



9月28日のまこフェス2024の開催をきっかけに
真駒内のエリアマネジメントに向けてつながりをつくりながら
メンバーで協力してコンテンツづくりを行いましょう！

つながりづくり

コンテンツづくり

全体のスケジュール

第1回

7/27(土) 15:00~17:00

- ・イベント趣旨の確認、自己紹介
- ・共有コンテンツ案の検討とチームづくり



第2回

8/24(土) 15:00~17:00

- ・予算を含めた企画案の検討
- ・広報の方針の検討



第3回

9/14(土) 15:00~17:00

- ・イベント実施に向けた最終調整
- ・ニュースレターの作成について

実際にまこまるで
イベントをやってみましょう

イベント 当日

9/28(土) 10:00~17:00

イベント実施・アンケートなど効果測定



第4回

10/19(土) 15:00~17:00

- ・実施結果の報告
- ・来年に向けた事業計画の検討

事例紹介

真駒内駅前地区・駅前広場の「魅力」とは？
日常使いとイベントの際の空間の使い方について

ポップアップ型の公園 GOODPARK(埼玉県寄居町) 日常使いの使い方

空き地
の活用

- 「つくる」前に、暫定で「使う」をコンセプトに、町有地で実証実験。
- 植栽、ベンチ、テーブルなど、すべてが可変式・移動式で、どんな場所でも、どんな期間でも広場をつくることができる。
- 小さなGOOD PARKを様々な場所で展開できるようにする構想もある。



中心市街地活性化に向けた取り組みの実験として実施

中心の町有地を活用

造園、園芸、エクステリア事業者などがメンバーとなり実施

クラウドファンディングでも資金調達

第1弾: 4ヶ月オープン
第2弾: 1年間オープン

<https://dokodemohiroba.jp/portfolios/goodpark/>

写真: <https://camp-fire.jp/projects/view/385919>、<https://dokodemohiroba.jp/portfolios/goodpark/>



区役所広場を活用した賑わいづくり(札幌市清田区) イベント時の使い方

公共空間活用

- 地域交流拠点『清田』での恒常的な賑わいづくりの実験。
- 区役所の広場を使って、オープンカフェ&マルシェを開催。
- 冬は「市民交流広場」でスノーキャンドル、「屋内ロビー」などに休憩スペースを設置。



アンケート、意見交換会で
市民交流広場などの活用
を検討

地域の方も関わり、実証プ
ロジェクトを実施

オープンカフェ&マルシェ
まち歩きイベント
灯りカフェ(スノーキャンド
ル、休憩スペース)

公共空間の日常的な様々
な活用を検討

区役所の「市民交流広場」に出店されたキッチンカー

オープンカフェ&マルシェ



テーブル、椅子、日陰で休憩する様子



軽トラマルシェ



オープンカフェの様子



アンケート調査の様子

アイスブレイク 自己紹介

同じチームで活動をしていくので、「いち早く」皆さんの顔と名前を覚えられように
目的で、アイスブレイクと自己紹介を行います。

しりとり自己紹介

1. 1人目(KITABAスタッフ)が自己紹介をした後、**1つ前の順番の方の名前の最後の1文字から**はじまる自己紹介をする

例:「田中太郎さん」が自己紹介をしたら、その次の人は、

うみ

「**海**が好きな、山田花子です」のように、
「う」からはじまる自己紹介をおこないます。

2. 1の過程を最後の人まで繰り返します



意見交換

- (1) 駅前広場にどんなコンテンツがあると魅力が高まるか
- (2) 9月28日のイベントコンテンツの確定

イベントコンテンツ(案)

イベント企画にあたっての基本方針

- ①交流広場でのにぎわいやにぎわいの軸の形成につながるコンテンツづくり
- ②歩いて暮らせるまちの拠点・歩行者ネットワークを考慮した「滞留」と「回遊」のあるイベント
- ③あらゆる世代が訪れるたくなるイベント

交流広場の使われ方に関する地域意見例(真駒内駅前地区まちづくり計画より)

- 待ち合わせや、ベンチ等で会話を楽しむ交流の場
- 盆踊りやアイスキャンドルなど四季折々のイベント
- 南区各地域の観光情報発信
- 屋台やキッチンカーが並んだフードショー
- 地産地消のマルシェ
- スポーツのパブリックビューイング
- 新たなチャレンジを実現するスペース
- 多くの人が集まるシンボルの設置
- 学びの成果を発表するなど、学生と地域が交流する場



コンテンツ案について

マルシェ

- ・真駒内駅などをまち歩きしながら、まちのことを知っていただくイベントの実施



ワークショップ

- ・南区にゆかりのある作家さんと連携したアクセサリーや雑貨製作に関するワークショップ



オープンカフェ キッチンカー

- ・会場内にくつろげるスペースを設置する
- ・南区で展開している業者さんの提供メニューを堪能する



モルック・ボッチャ

- ・誰でも気軽に楽しめるスポーツ企画



※本企画は、2024年10月10日（水）に開催予定です。当日は、お天気に合わせて行わない場合があります。

※本企画は、2024年10月10日（水）に開催予定です。当日は、お天気に合わせて行わない場合があります。

※本企画は、2024年10月10日（水）に開催予定です。当日は、お天気に合わせて行わない場合があります。

アート・演奏会

- ・南区にゆかりのあるアーティストの作品や音楽に触れる



まち歩き

- ・真駒内駅などをまち歩きしながら、まちのことを知っていただくイベントの実施



まこまる1階の平面図

